

くしもと

第12号 2011年 3月



議会だより



3 月で閉校になる養春小学校と重畳山

誌面紹介

◆ 9 月定例議会の概要	P 2 ~ 3上
◆ 第3 回臨時議会	P 3 下
◆ 1 2 月定例議会の概要	P 4 ~ 5
◆ 2 1 年度決算審査報告	P 6
◆ 一般質問	P 7 ~ 13上
◆ 議員研修・委員長研修報告	P 13 下
◆ 議会の動き・編集後記	P 14

【 発 行 】 和歌山県串本町議会
【 編 集 】 議会広報特別委員会

〒649 -4192 和歌山県東牟婁郡串本町西向3 5 9 番地
串本町役場 古座分庁舎 TEL 0735 -72 -0001 直通)

9 月定例議会



デイサービス



紀州木材

○平成22年度一般会計補正予算について
カーブミラーの設置や家具転倒防止金具の購入、災害時要援護者施設戸別受信機設置工事、避難標識整備工事、オストメイト対応トイレ設備整備工事、新築住宅太陽光発電システム設置事業補助、紀州材利用定住促進住宅等建設費補助、消防防災センター設計業務委託料等の補正で、予算総額は100億9151万1000円となりました。

○平成22年度各事業会計補正予算について
国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、病院事業会計、水道事業特別会計、簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計、住宅資金貸付事業特別会計の補正予算が審議され可決されました。

○平成21年度一般会計歳入歳出決算外19件の会計決算の認定について
9名で構成される決算審査特別委員会を設置して付託され、次の定例会までの継続審査となりました。

第3 回臨時議会

平成22年11月26日に第3回臨時議会が招集されました。

Ⅱ 主な議案と説明 Ⅱ

○行財政改革大綱の策定について

議会の議決すべき事件を定める条例第2条の規定により、議会の議決を求めることで可決されました。



○職員の給与並びに議員報酬及び費用弁償等について一部改正する条例

人事院勧告に基づいて手当を引き下げる条例で、満場一致で可決されました。

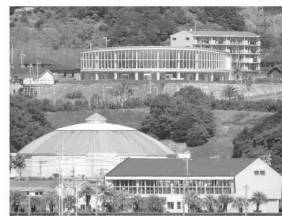
○串本町火災予防条例の一部改正について

火災報知器の設置基準の一部改正で、可決されました。

9 月定例議会

概要

平成22年第3回定例会は、9月15日(水)より29日(水)までの日程で開催されました。
条例案件3件、補正予算案件4件、平成21年度決算認定案件20件の審議が行われました。



主な議案と説明

○専決処分の承認を求めることについての報告

串本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を承認しました。

○21年度決算に基づく健全化判断比率についての報告

町の財政指標の公表です。各指標数値とも基準以下で問題ありませんが、慎重かつ持続可能な財政運営を心がけていくよう意見が出されました。



○21年度決算に基づく公営企業における資金不足比率についての報告

公営企業の資金不足比率を公表するものです。国民宿舎あふねの会計が212.7%で基準の20%を大きく上回っている以外は問題なしとの報告でした。

○国民宿舎事業会計の経営健全化計画の実施状況についての報告

平成22年度より指定管理者により国民宿舎の運営を行っています。経営状況を厳しくチェックし、経営基盤強化に努めるよう話し合われました。

○人権擁護委員推薦に関する諮問

人権擁護委員選任に關し町長より、神崎博氏、川名昭弘氏を推薦したい旨諮問があり、同意しました。

○教育委員会委員の任命について

平成22年9月20日付けで中谷千章氏を任命することに同意しました。

○過疎地域自立促進計画について

過疎法延長に基づく補助事業適用を目的とした計画で承認しました。

○火災予防条例の一部改正

「固体酸化物型燃料電池」を追加しました。

○消防団員等公務災害補償条例の一部改正

消防法改正に伴い対応する条例を改正しました。

○社会体育施設条例の一部改正について

各体育施設の使用料金を変更しました。



12月定例議会

T P P 交渉参加反対に関する意見書

政府は11月9日、「包括的経済連携に関する基本方針」(EPA基本方針)を閣議決定した。このなかで、環太平洋経済連携協定(TPP)について交渉の参加・不参加を先送りにしたもの、「関係国との協議を開始する」と判断したことは、極めて遺憾である。

TPPは、関税撤廃の例外を認めない完全自由化を目指す交渉であり、米国や豪州などの農林水産物輸出大国が参加すれば、日本の一次産業は壊滅し、地域経済、地域社会の崩壊を招くこととなる。

串本町は、温暖な気候や限られた農地を有効に活用し、梅・みかんを始め野菜・花きを中心とした労働集約型の園芸農業や、自然環境を活かした水産・林業を行なうことにより、食料の安定供給や国土保全などの重要な役割を担ってきた。しかし、価格低迷や燃料高騰等生産コストの上昇、一次産業従事者の高齢化等により、串本町の一次産業もかつてない厳しい状況におかれている。

これ以上、農林水産物の自由化が進めば、安価な外国産の流入・氾濫による価格破壊が起こり、農業を始め一次産業は壊滅的なダメージを受け、関連産業は衰退し、雇用機会が失われ、地域経済は崩壊する。

我々は、工業製品の輸出拡大や資源の安定確保を否定するものではない。しかし、この国が貿易立国として発展してきた結果、わが国は世界で最も開かれた農林水産物純輸入国となり、食料自給率は著しく低下した。

EPAは、交渉参加国の相互発展と繁栄を本来の目的とすべきである。わが国がTPP交渉に参加しても、この目的は達成できない。従って、我々は、わが国の食糧安全保障と両立できないTPP交渉への参加に反対であり、断じて認めることはできない。

よって、本町議会は、わが国の食料事情を危機的な状況に迫り込み、地域の第一次産業に極めて深刻な打撃を与えかねない環太平洋経済連携協定(TPP)への参加に断固反対するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年12月17日
和歌山県東牟婁郡串本町議会

〔提出先〕

内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、
国家戦略担当大臣、内閣官房長官、衆議院議長、参議院議長

○TPP交渉参加反対に関する意見書
紀南農協より出された要望書に産業建設常任委員長が提出者となり出された意見書は全員一致で可決されました。意見書の全文は次の通りです。



12月定例議会

概要

平成22年第4回定例会は、12月8日(水)より17日(金)までの日程で開催されました。
提出された案件は、当局から条例6件、補正予算9件、その他の案件2件、意見書(案)1件です。



消防防災センター建設予定地



古座集会所

主な議案と説明

○串本財産区管理委員の選任

任期満了となる、坂本治見氏、小森正人氏、矢野郁雄氏に新たに川端健三氏を加え、選任しました。

○潮岬財産区管理委員の選任

4名が任期満了となるため、新たに松並包氏、木山秀夫氏、福戸清氏、坂本勝氏を委員として選任しました。

○課設置条例の一部改正

平成23年度機構改革において、古座庁舎にある総合業務課を廃止し、総務課に管財及び財産区に関する業務を、企画財政課に電算及び情報化に関する業務を、環境衛生課に窓口事務に関する業務を移管する条例を改正するもの。

○小学校及び中学校設置条例の一部改正

養春小学校及び田原中学校の廃校に伴い条例を改正するもの。養春小学校は西向小学校に統合し、田原中学校の生徒は古座中学校に委託となります。

○児童保育所条例の一部改正

本年3月より開設する潮岬児童保育所に伴い、串本町児童保育所に同保育所を追加するための条例改正です。

○墓地条例の一部改正

串本谷墓地3号地に新たに2区画27番、28番が増設され、使用料を規定するもの。

○集会所条例の一部改正

(旧串本)西区民会館を三区会館に改め、併せて古座集会所を追加するもの。

○田並防災センター条例の一部改正

田並防災センターに加え、樫野集会所を防災拠点施設として指定するもの。

○平成21年度決算の認定について

9月議会で付託されていた決算審査特別委員会からの報告を受けた後に各会計の認定が行われて、各会計は全員一致で認定されました。(※決算委員会の報告は6ページに掲載しています)

○工事請負契約の締結

平成22年度消防防災センター敷地造成工事について、株式会社小森組との工事請負契約の締結を全員一致で承認しました。

○平成22年度一般会計補正予算(第6号)

会期中に出された補正第7号と併せて、今年度の一般会計予算の総額は10億1414万1千円となりました。

一般質問

12月議会

選挙立会人について
サンゴの湯について
休業の理由と再開について
植松清風寮について
街中チョイのリサイクルリ
ン
グ事業について
行政改革大綱について



松下 修巳

9月議会

子宮頸がんワクチン接種に
ついて
公費負担による接種は
公共図書館の役割は
串本町図書館の現状を見て
人口の減少と財政について



シロアリ被害で休業中のサンゴの湯

公費によるワクチン接種は、
国が動き出したこともあり実
現が見えて参りました。
図書館については町長がす
ばらしい考えをお持ちなので、
子供たちのためにも実現し
てほしいです。
サンゴの湯については、早
期の再開を祈りました。
サイクリング事業について
は、自転車を持参しないとい
う点に、努力してほしいと思
います。将来を見据え、厳し
い財政の中、住み続けたい町
づくりを目指したいものです。



川端 保壽

9月議会

観光施策について
橋杭駐車場購入はどのよう
になっていますか。
道の駅構想は。
地域住民への駐車場整備と
対策は。
観光振興と整備などの取り
組みは。
福祉専門学校を誘致しては
ありますが、無理ならば広域で
子宮頸がんについて
地域によって予防の格差が
ありますが町の対応は。
育児問題について
育児体験学習を導入しては。
住宅について
促進住宅購入は。
植松地区に憩いの場集会所を。

12月議会

潮岬、出雲地区等で異常発
生のヤスデ虫対策について



橋杭駐車場

町の支援で薬代の負担を。
医師住宅について
旧住宅を町営住宅にできな
いか。
子育て支援対策について
町の施設におむつ交換台、
ベビーカー、授乳用いすな
ど設置できないか。
新病院に託児所、保育所を。
町の臨時雇員の待遇につ
いて
県との格差が大きいと思
います。
町おこし対策について
地元ブランド、特産品にも
町営住宅入居者募集につ
いて
申し込み資格と空き部屋の
対応は。

決算委員会報告

21年度決算
審査結果

【委員会のメンバー】

○委員長 川勝 昇
○副委員長 仲江孝丸
○委員 松下修巳、結城
和良太、和田孝明、椿谷
沼谷美次、梅野光児
以上9名



委員会は、10月18日、19日、
21日、22日、25日の5日間開き、
監査委員、会計管理者、当局関
係者の出席と資料提出を求めて
慎重に審査を行いました。
25日最終日には田嶋町長への
質疑を行いました。

Ⅱ 決算審査の主な内容Ⅱ

▽総括

一般会計、特別会計の決算は、
法令に従い作成され計数は正確
である。

▽指摘事項

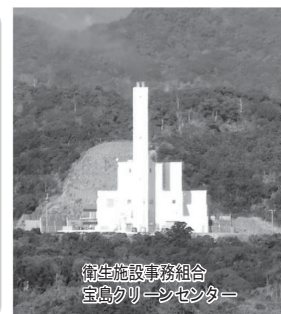
○防災マップ作成予算と成果品の内容
は、議会の指摘事項が活かされず執行
されている。問題事項への対処方。
○物品の購入で繰越扱いがあった。予
算の年度内執行と町内業者優先採の確
立。
○滞納への対処方は公平の原則に従い、滞
納処理基準を明確にして、その整理を
進めること。
○国保会計の赤字(一億三百万円余)
解消対策を急ぐこと。
○新病院建設と併せ、病院経営の合理
化を進めること。
○監査委員の行政監査の取り組みと監
査報告をホームページで情報公開する
こと。

▽町長への総括質疑事項

衛生施設事務組合等今後広域化を推
進すること。
財産管理Ⅱ旧校舎、大型共同作業所等、
今後利活用への取り組みを急ぐこと。

Ⅱ 全会計決算を認定Ⅱ

一般会計、特別会計、企業会計
20件の会計決算は特別委員会全員
一致認定と決し、12月議会で委員
会報告通り認定と決しました。

衛生施設事務組合
宝島クリーンセンター

防災マップ問題、予算と成果品の検
証方について、今後の対策。
予算執行Ⅱ事業のスピード化、不
用額等適正な会計処理方。

平成 22 年 9 月議会で提案された、平成 21 年度各会計の決算
20 件は、決算審査特別委員会を設置して審査されました。

一般質問



濱田 勝裕

9・12月一般質問

濱田・紀伊民報に掲載された、わが町での100歳以上の所在不明、392人をどう思われますか？

町長・わが町特有の地域特性があり、こうなつたと思います。

濱田・給食の実施が遅れてきていますが、どうなつてゐるのですか？

教育長・西の丘の造成工事が遅れていて、それに伴い遅れてきています。

濱田・行財政診断報告書の中身をどう思われますか？

町長・思っていた以上に厳しい内容が書かれていて、大綱を作成して、住民サービスの向上に努めていきたいと思ひます。

濱田・町民が窓口に行つて、担当者がいないから分か



建設中の串本病院

らないと言われたとよく聞きますがどうなの？

町長・言われる通りです。この人員で8割方は対応できるようにしたいと思ひます。

濱田・新病院の設計変更が多くて、1億2千万円も追加工事となつてますが、当初の設計はどうなつてゐるのか？

町長・私が町長になつたとき

には既に進んでいて、病院建設には色々と変更項目が出てきますが、よりメンテナンスがしやすいように変更して思ひます。

濱田・新病院を運営する決意をお聞かせ下さい？

町長・新病院を建設して町が病気になるのは、避けなければなりません。黒字化は難しいですが、今のような繰り入れは減らしたいと思ひます。



川勝 昇

【9月議会】

串本西中学校長急死の課題と対策

(答)生徒に対するカウンセリング、校長の早期補充に努める。

行政診断報告書と取り組み状況

(答)十分検討し、行財政改革大綱を12月までに確実に提案する。

須江崎平見水道改善の早期実施

(答)事業費過大のため3年計画位で取り組みたい。

稲村台地登記と整備構想の促進方

(答)地元登記促進協力会に協力を求め早急に取り組み

【12月議会】

町づくりの重要課題、人口減対策、地域資源活用と町民所得の向上、人づくり



風吹き山ハイキングコース

と福祉の充実等中心課題とした実施計画を整えること

(答)各議員の質問の真意を踏まえ今までの計画を再点検し問題点を見出し、新計画を作り上げていく。

高遠道路南伸対策、国道橋杭改良、371バイパス、サンゴ台接続、県道長井古座線、岩洲拡張、町道檜野堀の谷交差点改良、有田大山一雨間新設計画、宮川筋拡張

(答)指摘の促進については、それぞれ努力する。宮川筋は過去に努力してきたが、津波等心配事情もあり一歩踏み出していない。



仲江 孝丸

9月議会では

業務の継続性について新たな観光資源の開拓、防災計画、平和行政について

12月議会では

男女共同参画社会基本法、僻地保育所の統合問題に關して、平和行政について、会放映に關して。

以上いずれも4項目ずつの質問を行いました。

観光資源の開拓に關して、現在取り組んでいる修学旅行の民家宿泊事業については、事業が軌道に乗るまで、町が責任を持つて指導し協力していくよう求めました。

地震ハザードマップの作成に關しては600万円もかけたのにそれだけの価値がある



新たな観光ルートの開拓

とは思えない成果物を示し、補助金がつくからと安易にコンサルに任せることの無いように求めました。

男女共同参画社会基本法は制定されて11年が経過していますが、串本町は具体化が進んでおらず、役場の女性幹部登用の問題や社協の男女賃金格差の問題などを指摘しました。

僻地保育所は園児の減少により国の補助金打ち切られ統合を目指していますが、職員の処遇の問題などあやふやなまま時間が過ぎている現状を指摘し、具体的な解決案をいくつか提起しました。



水口 崇

デジアナ変換の周知

言い続けてきたZTVの「デジアナ変換」が決定、現状のテレビで2013年3月迄(2011年7月終了)視聴できるようになった。ZTVに加入している町民に解りやすく告知していくべきである。

ZTVの加入率、議会放映は、大変公益性の高い事業である、デジタル化後も議会放映は続けていくべきである。

2011年7月24日デジタルテレビ放送に完全移行



ZTV加入なら今のままのテレビ(アナログ)で2011年3月まで大丈夫

防災対策

命の水確保 神戸震災でも水確保が一番困つた。配水池の耐震性と緊急遮断弁設置、大島にも緊急遮断弁の設置し命の水確保する。



上野山に耐震性貯水槽

串本の医療

安心・安全の病院
脳血管障害からの救命・後遺症傷害回避、適正処置と初期診断を出来る、内科6診の中に脳神経内科の設置すべきである。

町長 近大にお願いしていく

その他

教育行政、行政の情報公開・文化財保護について・経済対策・映画制作・教育現場

一般質問

一般質問

マクロ養殖について、現在の進捗状況は
 (答) 今現在マルハニチロとの交渉は、県との海域交渉と東漁協との交渉もうまくいっています。また、完全に養殖事業が開始し運搬されてくれば、大変多くの雇用も見込まれ、町の活性化が見込まれます。
給食センター建設について



西の丘造成現場

この一般質問がどのような形で行政に活用されているのか
 (答) 副町長：議会の指摘を生かす行政、議会から指摘される事のない町政が私のモットーです。提言をもらった内容を各課に持ち帰り検討し、町政に反映していく事が基本です。

合併して早くも5年ちよつとの年がたつていますが、建設についてはまだ何の案も出ていない。古座地区と串本地区の学校間格差についてどのような考えを持っているのか。
 (答) 教育次長：串本地区西の丘に建設を予定しております。西の丘の工事が大変遅れているため皆様に大変迷惑をかけています。
 (質問) 一日も早く建設して頂きたい。(答) 串本町給食センターでの計画では1000食を予定しております。また、南海東南海地震に対しても町民・区民の皆様にも活用したいと思えます。



椿谷 勲

9月議会



寺町 忠

【9月議会】

教育現場への救命講習の導入を
 ・救命講習を学校教育の一環として取り入れていただくよう提言しました。

学校間格差のある教職員配置の適正化を
 ・音楽等芸術科で一人で何校も掛け持ちされている現状の改善を求めました。

住宅用火災警報器の設置状況について
 ・平成23年6月からの義務化に伴い100パーセントの設置を目指すよう求めました。

【12月議会】

海の駅宣言について
 ・なぎさの駅、道の駅、海の



民泊お別れ式

民泊事業について
 ・民泊に対する町長の考え方と民泊誘致に町長のトップセールスをお願いしました。町長から新年度に向けて誘致活動をしてみたいとの答弁をいただきました。

産業振興について
 ・多くの山林資源が存在する中、非常に厳しい林業経営を向上させる施策として広域での大規模製材所の導入を求めました。

駅の三本立てで串本町の観光の目玉にできないかと提案しました。

一般質問



漆畑 繁生

12月議会

〇行財政改革大綱と行政診断について
 平成に入ってから経費節減は、主に住民にまわる予算投資的経費を縮減してきた。

基幹施設、生活、生産基盤の供給を一定確保する為に投資的経費、収入比最低でも20%程度を確保するためのルール作りを。

〇消防の火災時の出動体制について
 火災時の出動は消防署が出動し、火災状況を見て消防団の出動要請をかけることになっているが、被害を最小にするには、初期消火が大事であり最初から消防団の

出動要請をかけるべき。
 〇廃校等遊休資産の活用及び処分について
 決断・実施をした長の責任において、廃校及び旧施設について活用及び処分すべきであり、放置すれば後世に多大な財政負担を残すことになる。



和深中学校



消防団屯所



和田 孝明

【9月議会】

地上デジタル化について
 ・本年7月の「地上デジタル放送」への完全移行まで6ヶ月余り、町内の助成制度、説明会等十分に対応しているのか質した。

鳥獣害対策
 ・鳥獣被害は対策として「防除と駆除」の2つに分けられる。最近では、駆除方法として捕食に移行している行政の対策を質した。

行政診断報告書について
 ・行政診断の一部、人材戦略の遂行、人事異動等に行政の見解を質した。

【12月議会】

磁気ループ購入配備
 ・聴覚障害の人たちにとって「磁気ループ」はとても便利機器であり、火災対応、福



串本学童 自然観察会

祉的サービスの向上に最適。購入配備について質した。
 ・新病院完成まで1年を切り、医療体制 医療アドバイザーなど、一元管理等について質問しました。
公共交通について
 ・地域医療、福祉、教育、観光等の土台となっている「公共交通会議」について行政の対応を質した。
学童保育について
 ・保護者会の要望による「保育時間の延長」受入対象学年の拡大「12月28日の開所」の3項目について行政の答弁を求めました。

一般質問

(十二月議会より)

田嶋町政に成って、民間コンサル会社に約300万円のコンサル料を支払って、今後

【質問】 紀南地方は過疎化が進み、今後町単独で色々なことに対し維持することは大変である。これからは近隣市町村が連携して共同で取り組み、大型施設等の経費の削減・事務費の削減・広域防災・産業の振興・観光・医療などの分野に共同で取組むことが地方の生きる手段であると提言をいたしました。

(九月議会より)



角 将範

何十年もの間我町の役場職員に於ける定数が定められずに来ている事が役場職員の給料をハネ上がった現状になっている事を指摘しました。

【質問】 深刻な鳥獣被害状況に對し、生ぬるい鳥獣対策の見直しを求めました。

【質問】 国は財政状況を考えて、一市町村だけで投資できてすべてが賄える状況ではない。それぞれの市町村で分担し合って取組む方がよい。

(十二月議会より)



役場玄関

【質問】 学校の統廃合は将来を考えた統合計画が必要である。古座高校を利用した小・中・高一貫の統合の実現。古座小学校を子育て支援拠点施設の活用。学生が利用できる町の図書館の活用について提言をいたしました。

【質問】 県とも十分話をしながら進めていく必要がある。質問 他に、子育て世代への各助成事業について・保育ママについて・幼保一元化について質問をいたしました。

和歌山県町村議会委員長研修会

日時：11月24日(水)
場所：和歌山県自治会館(和歌山市)
演題：「全国に広がる地方議会改革」
講師：早稲田大学マニフェスト研究所
客員研究員 中尾 修 氏



中尾氏は北海道栗山町出身で全国ではじめて議会基本条例が制定されたときの議会事務局長です。

今後の議会運営や栗山町の議会基本条例の内容について個人の意見も含めて説明を受けました。また、議員も要求ばかりでなく、人口の減少 少子高齢化等10年後の町の人口、構成を考え学校統合、病院経営、福祉施策等変化に対応できる議論をしていかなければならないなどの講演があり、最後に、栗山町議会基本条例にかかる紹介ビデオを観て終了いたしました。

東牟婁郡町村議会 全議員研修会

日時：10月5日(火)
場所：那智勝浦町 ホテル浦島 日昇館
演題：「総合型地域スポーツクラブについて」
講師：県教育庁生涯学習局
指導主事 清水 歩 氏
演題：「関西広域連合の設立について」
講師：和歌山県知事室政策審議課
政策審議員 山本 佳之 氏

東牟婁地域で特に関心があり、身近な項目の中から、2つに絞り研修会を開催いたしました。当地域の5市町村から60名余りの議員の参加により研修会が行われました。

統合型スポーツクラブの狙いは、生涯にわたってスポーツを楽しむ場を地域に言うことで、「地域型クラブ」の提案とその運営について。関西広域連合の設立については、関西の時代を見据え、関西広域連合の必要性と取り組みについて、わかりやすい説明をしていただきました。議員からの質問もあり、また各町村議会との交流もあって大変有意義な研修会となりました。

一般質問



橋爪 和雄

【質問】 紀南地方は過疎化が進み、今後町単独で色々なことに対し維持することは大変である。これからは近隣市町村が連携して共同で取り組み、大型施設等の経費の削減・事務費の削減・広域防災・産業の振興・観光・医療などの分野に共同で取組むことが地方の生きる手段であると提言をいたしました。

【質問】 深刻な鳥獣被害状況に對し、生ぬるい鳥獣対策の見直しを求めました。



有害獣捕獲隊出動

【質問】 学校の統廃合は将来を考えた統合計画が必要である。古座高校を利用した小・中・高一貫の統合の実現。古座小学校を子育て支援拠点施設の活用。学生が利用できる町の図書館の活用について提言をいたしました。

での連携をとり対策を考えていきたい。

【 9月議会 】



沼谷 美次

エルトゥール号に関連する映画制作について
トルコ国におけるエルトゥール号遺品里帰りオープニング式典で何故串本町長のスピーチがなかったのか。
トルコ国でのエルトゥール号慰霊式典において一般参列者の方は献花が出来なかったのか。トルコ国訪問のスケジュールに入っていたのに、民間外交について

トルコ国訪問で感じました
が、串本町から参加された武音俱(ジオン)・串本町トルコ文化協会トルコ舞踊団が本場トルコ国で踊りを終えた時、スタンディングオベーションがありましたが、こうした団体を町はどのように思っているのか。

【 12月議会 】

高富公営住宅の入居の遅れについて

建物3月に検査引き渡しが終わっているのにどうして入居できなかったのか。その分家賃収入がない訳ですから

※9月議会の、及び高富住宅の件については、職員がもう少し配慮、努力しておけばよかったと思う。



トルコ記念館

議会の動き

《本会議》

- ・ 9月15日～29日 第3回定例会
- ・ 11月26日 第3回臨時会
- ・ 12月8日～17日 第4回定例会

《委員会》

【議会運営委員会】

- ・ 9月 8日 第3回定例会の運営について
- ・ 12月 1日 第4回定例会の運営について

【特別委員会】

- ・ 8月 7日 議会広報特別委員会
- ・ 10月18日 決算審査特別委員会
- ・ 10月19日 決算審査特別委員会
- ・ 10月21日 決算審査特別委員会
- ・ 10月22日 決算審査特別委員会
- ・ 10月25日 決算審査特別委員会
- ・ 1月11日 議会広報特別委員会



大島と浅海漁場



風吹き山

【常任委員会】

- ・ 9月 7日 総務常任委員会
- ・ 9月 8日 厚生常任委員会
- ・ 11月 1日 産業建設常任委員会
- ・ 11月12日 総務常任委員会
- ・ 11月25日 厚生常任委員会
- ・ 12月 8日 総務常任委員会
- ・ 12月 9日 産業建設常任委員会

【全員協議会】

- ・ 11月26日 平成23年度古座川病院の運営方針について

《議員研修》

- ・ 10月 5日 東牟婁郡町村議会議員研修（那智勝浦町）
- ・ 11月24日 県議会町村議会委員長研修（和歌山市）



修繕中の桧野崎灯台官舎



上野山に設置された耐震貯水槽

議長 公務日誌（主なもの）（H22年8月～H23年1月）

8月	3日	水産振興会総会	（和歌山東漁協）
	20日	郡町村議会議長会	（那智勝浦町）
	22日	南端黒潮学童野球大会	（サンナンタン）
	30日	トルコ建軍レセプション	（トルコ大使館）
9月	12日	県防災総合訓練	（潮 岬）
10月	19日	トルコ国会議長来町	（ロイヤルホテル）
	26日	国道371号改良促進委員会	（和歌山市）
11月	7日	串本町民大運動会	（サンナンタン）
	14日	農林水産まつり（エコーブVASEO店）	
	17日	町村議会議長会全国大会	（東京都）
11月	21日	ふれあいいきいきまつり	（文化センター）
	26日	人権講演会	（文化センター）
	29日	広域市町村圏事務組合議会	（新宮市）
12月	5日	最南端グランドゴルフ大会	（サンナンタン）
	12日	串本警察署少年剣道大会	（町立体育館）
1月	3日	成人式	（ロイヤルホテル）
	9日	消防出初式	（文化センター）
	18日	近畿大学医学部訪問	（大阪狭山市）
	20日	近畿自動車紀勢線すさみ・那智勝浦間	
	～21日	建設促進協議会要望活動	（大阪・東京）

編集委員					
委員長 仲江 孝丸					
副委員長 椿谷 勲					
委員					
松 下 修 巳	川 端 保 壽	和 田 孝 明	岡 昇 一	橋 谷 勲	仲 江 孝 丸

北海道栗山町の制定した議会基本条例が全国の議会のあり方に大きな波紋を広げつつあります。私たちの町に於いても、住民自治の充実に向けてこれまで取り組んできた情報の公開に加えて、情報の共有がいつそう重要性を増すようになってきました。広報委員会も議会だよりの発行にとどまらず、多面的な情報発信を行うべき時がきているように思います。

編集後記